

2021 年度 事業計画書

2021 年 4 月 30 日

1. 2020 年度の振り返り

今年度、基幹事業である「児童養護施設への自転車寄贈事業」（以下自転車寄贈事業）は、公益財団法人 JKA（競輪・オートレース振興法人 以下JKA）の補助事業として、認可を受けたものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、春から秋にかけての寄贈を自粛せざるを得ない事態となり、11月に実施したものの寄贈台数は47台に留まりました。ただ、この寄贈により累計1,500台の寄贈を完了することができました。

自転車教室に於いては、前述同様の理由により、ご協力いただく選手、競輪場職員の方々、参加する子どもたち、施設職員の方々への感染防止を最優先とし、全ての開催を中止しました。

「自立支援事業」としては、NPO法人ブリッジフォースマイルを通して、児童養護施設を退所した子どもたちへの支援、日本赤十字社を通しての災害支援を継続。その他、広報誌への掲載、屋外看板などの広報活動も継続しました。

2. 2021 年度の基本方針

現段階で新型コロナウイルスの収束時期に目処が付かず、ワクチンの接種に関しても何時頃になるか見えない状況が続いております。

そのような中でも、施設からのニーズは絶えなく事業の有用性が改めて確認できておりますが、本年度も児童養護施設の子どもたちへの「自転車寄贈事業」を主な事業として行って参ります。

自転車教室については、現段階では開催を計画するに値せず、ワクチン接種完了後の状況により本年度も中止を視野に、開催の是非を判断いたします。

なお、本年度は JKA 補助事業としての認可が得られませんでした。長年補助事業として補助金をいただいておりますが、財団として補助に頼らない独立した事業を確立するよう要望をいただいております。

3. 事業計画概要

1) 自転車寄贈事業

2021 年度も、自転車寄贈事業を中心にすすめて参り 25 施設、50 台の寄贈を当面の目標とし、半年後に寄付金額を鑑み寄贈台数増を検討します。

自転車贈呈式・自転車教室については、前述の通り追って判断させさせていただきます。

施設数 25 施設、台数 50 台と設定します。

自転車購入単価は 25,000 円（送料防犯登録料含）とし、

2021 年度補助事業自転車総購入費は 1,250,000 円となります。

2021 年度 児童養護施設自転車寄贈予定

配布時期	施設数計	配布数計
第 1 回（7 月～9 月）	25 施設	50 台
第 2 回（9 月以降）	未定	未定
合計	25 施設	50 台

2) 児童養護施設の子どもたちへの自立支援事業

自立支援活動につきましては、今年度も NPO 法人ブリッジフォースマイルのプログラムへの寄付を検討して参ります。

3) その他団体への支援活動

これまで同様、日本赤十字社など、財団の理念に合致する団体・法人等へ支援を行います。